財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

（1）消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2．基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	440,000	102,068,920
普通預金	4,612	4	4,616	0
小計	102,513,532	4	444,616	102,068,920
流動資産				
普通預金	0	440,000	0	440,000
小計	0	440,000	0	440,000
合計	102,513,532	440,004	444,616	102,508,920

3．　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産等の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
有価証券	102,068,920	0	102,068,920	0
小計	102,068,920	0	102,068,920	0
流動資産				
普通預金	440,000	0	440,000	0
小計	440,000	0	440,000	0
合計	102,508,920	0	102,508,920	0

4．保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務保証はしない。

保証債務は存在しない。

《資料》　　森とのふれあい積立て財産

1．基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
有価証券	102,508,920	0	440,000	102,068,920
普通預金	4,612	4	4,616	0
小計	102,513,532	4	444,616	102,068,920
流動資産				
普通預金	0	440,000	0	440,000
小計	0	440,000	0	440,000
合計	102,513,532	440,004	444,616	102,508,920

2．　基本財産及び特定資産等の財源等の内訳

特定資産等の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
有価証券	102,068,920	0	102,068,920	0
小計	102,068,920	0	102,068,920	0
流動資産				
普通預金	440,000	0	440,000	0
小計	440,000	0	440,000	0
合計	102,508,920	0	102,508,920	0